

西鉄組合新聞

【発行所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号
TEL092-771-2931 西日本鉄道労働組合
【編集発行者】徳永 靖幸
定価 1部 30円 送料共(購読料を徴収しています。)
西鉄労組ホームページ (<http://nnr-u.org>) ▶



1面 23秋闘方針決定、来年4月以降の退職金闘争方針(第1中)



1面 23秋闘要求書、4月以降の退職金要求書提出

1面 第1回ユニオンスクール

1面 総連24春闘ポスター・ワッペン、作品募集

2面 23年度の活動方針決定、総連青女協総会

2面 分会トピックス(壱岐・土井・百道浜)



▲要求書を提出する松本書記長(左)

10月30日(月)、31日(火)、11月1日(水)の3日間実施し、93%という高率のストライキ権確立投票は10月30日(月)、31日(火)、11月1日(水)にかけて粘り強い交渉を重ねた。回答を求める11月24日(金)にくにあたって職場からの力添えをお願いしたい。

〔2024年4月以降の退職金闘争方針要求内容〕
●退職金協定内容(第2基本給を含む)の継続および協定有効期限を2027年3月末とすること

●出産・子育て・介護など、様々なライフステージにおいても安心して働き続けることのできる制度の拡充をはかること

組合は10月27日(金)10時00分、本社において、「23秋闘の要求書」(産業別統一要求2項目)、単組独自要求2項目)、および2024年4月以降の退職金に関する要求書を会社側に提出し、要求根拠を具体的に説明。

労働条件の改善に向けた取り組みの必要性を強く訴えた。
産業別統一要求、単組独自要求、および2024年4月以降の退職金闘争方針における要求内容は以下のとおり。

また、第158回定期大会の女性委員選挙において当選した坂本委員(ステーションサービス)、小山委員(都市開発)が新任の挨拶をおこなった。

2023年度第1回中央委員会を開催し、56名が出席。報告事項23件、承認事項5件、審議事項「西鉄労組2023年秋季年未闘争方針(案)および西鉄労組2024年4月以降の退職金闘争方針(案)」の1件を含むすべての議案を満場一致で決定した。

23秋闘方針、来年4月以降の退職金闘争方針決定

第1回中央委員会

■開催日…10月23日(月)
■場所…組合本部



▲小山委員(左)、坂本委員(右)



▲中央委員会風景



▲こくみん共済coop2課 濱口優氏



▲こくみん共済coop 中村俊哉 福岡支所長

公式アブリなど学習個人賠償責任共済、スクール

■開催日…10月23日(月)
■場所…組合本部

23秋闘、4月以降の退職金要求書提出

〔産業別統一要求〕

●勤務間インターバル制度の導入

●60歳以降の労働条件の改善

●自動車乗務員および鉄道乗務員の要員確保に資する実効性のある施策を実施する

●〔単組独自要求〕

●2023年度運動方針(第158回定期大会議案)の表紙イラスト募集において、奥村誠太郎さん(筑紫乗務分会)の作品が入賞し、奥村さんは西鉄労組より商品券を贈呈されました。

2023年度運動方針(第158回定期大会議案)の表紙イラスト募集において、奥村誠太郎さん(筑紫乗務分会)の作品が入賞し、奥村さんは西鉄労組より商品券を贈呈されました。

<p



通常開催された今総会には、全国から63単組111名が集結し、本部より2022年活動経過報告がおこなわれ、2023年度活動方針(案)を提起。その後、各班に分かれて「青年女性としてどのように政治に関わっていくべきだと思いますか?」というテーマで全国の仲間と分散会をおこない、2025年夏に施行される第27回参議院選挙に向けて、政治離れといわれる若年層の組合員を中心に学習をおこなった。

4年ぶり、感染症の影響もなく、西鉄労組から5名が参加した。

青年女性協議会は10月12日(木・13日(金)、静岡県伊東市で開催された「私鉄総連青年女性協議会 第55回定期総会」に西鉄労組から5名が参加した。

翌日は多くの質疑応答が交わされた後、2023年度の活動方針が満場一致で承認された。最後に、伊藤事務局長の発声による「団結頑張ろう」で締め、会は閉会した。

総連青女協定期総会に参加して



筑紫乗務分会
楠 惟央

私鉄総連第55回定期総会に参加させていただきました。今回、初めての参加にもかかわらず、分散会では座長という役割も務めさせ

ていただきました。少し難しいテーマでの討議となりましたが、それぞれの職場での現状や課題

を出し合いながら進めていくうちに、私たちの声を伝えていくために、私鉄の声を伝えたいためには一人でも多くの組織内議員が必要なこと、そして年配の方ばかりではなく、私たち若年者も政治活動に力を注ぎ、政治に関心を持つことが必要不可欠という結論になりました。今回の経験を自分の単組に持ち帰り、職場の仲間にも共有していく、少しでも政治への関心が高まるように努めたいと思います。



片江分会
嘉数 大介

「人手不足」の問題など、政治の力で

総連青女協、23年度活動方針を決定

■開催日：10月12日(木)・13日(金) ■場所：静岡県伊東市「ホテルジュラク」

私鉄総連青年女性協議会 第55回定期総会

漢字 脳 トレ

第1問

二字熟語となる、□の中に入る漢字はなんでしょう。

麦
↓
仲 → □ → 雨
↓
桜

第2問

上からそれぞれ、「追□」「台□」「□呂」・「作□」「□吟」「□人」の□の中に漢字一字を当てはめて二字熟語を作り、さらにその漢字を手がかりにして真ん中の□の一字を埋め、タテに読んでできる三字熟語はなんでしょう。

追
↓
台 → □ → 呂
↓
作 → □ → 吟
↓

※答えは本紙面のどこかに隠れています。探してみてください。

分会トピックス



いともらいバス車内に展示することで、バスへの関心や、興味、夢を見るきっかけになれると始めたそうです。作品の中には、土井営業所の運転士の児童さんが、「パパが運転士さんなので、バスのことをもっと知りたい」と思い描いた作品もあります。お客様からの品もあります。

5年ぶりの青年部 慰安会



壱岐分会

壱岐分会では10月9日、営業所近くの焼肉店で「青年部慰安会」を開催しました。出席者は、青年部15名、役員4名、会社側2名の計21名の参加となりました。コロナの影響により青年部の活動をおこなうことができておらず、5年ぶりの慰安会開催となりました。多人数での懇親会が初めての部員も複数いたので、ふだんの会話とは異なり、食事を一緒にすることで場が和み、楽しい時間を過ごすことができ、部員同士のコミュニケーションを取ることができました。今回の慰安会を通して青年部の絆が深まったと思

待ちに待った 家族会を開催



百道浜分会

百道浜分会では、待ちに待った家族会を今秋に開催しました。コロナ禍もあり5年ぶりの家族会となつたため、例年以上に多くの組合員や家族に参加してもらうことができました。百道浜ならではの海浜公園でのバーベキューだったこともあり、親同士だけではなく、子どもたちも砂浜で遊んだりと、子どもたち同士でも親睦を深めることができていたようです。

組合本部 11月スケジュール

- ◆ 9日(木)…事務局会議
…医療共済幹事会
- ◆ 21日(火)…執行委員会
…医療共済幹事会
- ◆ 30日(木)…執行委員会
…中央委員会

◆急遽変更となる場合があります。



【教宣部長】富松直紀

反響もよく、芸術の秋にふさわしい企画となりました。
【教宣部長】守田勲

います。分会では来年以降、組合員の皆さんなどが参加できるイベントを随時開催したいと思います。
【教宣部長】山崎達広

今回の家族会で、乗務員同士も絆や団結して頑張ろうという思いになることができて、実りのある会となりました。
【教宣部長】富松直紀